



神奈川県

横浜市・川崎市で夜間営業時間の短縮に ご協力いただいた皆様へ

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第4弾）のご案内

県では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、12月15日の県の要請に応じて、夜間営業時間の短縮（時短営業）にご協力いただいた事業者の皆様に対し、協力金を交付します。

※12月7日～12月17日の時短要請に対する協力金は第3弾のご案内をご覧ください

交付額：1店舗あたり最大100万円

対象店舗	22時～5時までの時間帯に営業をしていた店舗で、酒類を提供している飲食店、カラオケ店（テイクアウト専門店・イートインスペースのあるスーパー・コンビニ・キッチンカー等は対象外）												
対象地域	横浜市、川崎市												
要請内容	5時から22時までの時間短縮営業												
時短営業 要請期間	令和2年12月18日(金)～令和3年1月11日(月)												
協力金	<p>1店舗あたり最大100万円</p> <p>※時短営業の開始が遅れた場合、「時短営業した日数×4万円」を交付します。 時短営業を開始した日から、令和3年1月11日まで連続して時短営業することが必要です。</p> <table border="1"><thead><tr><th>例</th><th>時短営業実施日</th><th>交付金額</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>12月18日～1月11日</td><td>1月11日を含む連続した25日間で100万円</td></tr><tr><td></td><td>12月19日、1月6日～11日</td><td>12月19日は連続していないため対象外。連続した6日間24万円</td></tr><tr><td></td><td>12月18日～1月10日は時短。1月11日は通常営業</td><td>1月11日を含まないので対象外。0円</td></tr></tbody></table> <p>※対象地域内で複数の店舗を運営している事業者は、時短営業を行った全店舗について一括して申請してください。</p>	例	時短営業実施日	交付金額		12月18日～1月11日	1月11日を含む連続した25日間で100万円		12月19日、1月6日～11日	12月19日は連続していないため対象外。連続した6日間24万円		12月18日～1月10日は時短。1月11日は通常営業	1月11日を含まないので対象外。0円
例	時短営業実施日	交付金額											
	12月18日～1月11日	1月11日を含む連続した25日間で100万円											
	12月19日、1月6日～11日	12月19日は連続していないため対象外。連続した6日間24万円											
	12月18日～1月10日は時短。1月11日は通常営業	1月11日を含まないので対象外。0円											

【申請受付期間】

時短要請期間の終了後（1月12日以降）申請の受付を開始する予定です。

【問合せ先】

神奈川県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎0570-056774※

※音声案内に従い、「9 協力金に関するご質問」を選択してください。

<受付時間> 月～金（祝日は除く） 9時～17時

【裏面へ続く】

【対象店舗】

1. 横浜市、川崎市で酒類を提供している飲食店、カラオケ店
2. 12月15日（時短営業要請日）より前に開業しており、営業の実態がある
3. 食品衛生法に基づく飲食店の営業許可を12月15日（時短営業要請日）より前に受けている
4. 12月15日（時短営業要請日）より前から22時～5時までの時間帯に営業していた
5. 県の要請に協力し、12月18日から1月11日の間に、5時から22時までの時短営業（休業を含む）をしている。また、時短営業の案内を店先などに掲示している

【提出書類】

1. 交付申請書
2. 振込先の通帳（見開き部分）等の写し
3. 食品衛生法に基づく飲食店の営業許可証の写し
4. 酒類を提供していることがわかる写真など（メニューやホームページなど）
5. 従来の営業時間がわかる写真など（看板など）
6. 店先に「時短営業の案内」を掲示したことがわかるもの
7. 本人確認書面の写し（個人事業主のみ）

※第3弾を申請された方については、一部、提出書類が省略できます。※詳細は検討中

【イメージ】

▼提出書類4



▼提出書類5



▼提出書類6



詳しくは、神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第4弾）
ホームページをご覧ください

神奈川 協力金 第4弾

